

みずほCustomer Desk Report 2021/08/06号(As of 2021/08/05)

市場営業部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値	109.67
	GBP/USD	AUD/USD			
TKY 9:00AM	109.53	1.1837	129.64	1.3890	0.7383
SYD-NY High	109.80	1.1857	130.01	1.3949	0.7415
SYD-NY Low	109.41	1.1829	129.64	1.3873	0.7377
NY 5:00 PM	109.79	1.1833	129.93	1.3928	0.7403
NY DOW	35,064.25	271.58	日本2年債	-0.1400	▲1.00bp
NASDAQ	14,895.12	114.58	日本10年債	0.0100	0.60bp
S&P	4,429.10	26.44	米国2年債	0.2010	1.98bp
日経平均	27,728.12	144.04	米国5年債	0.7249	5.12bp
TOPIX	1,928.98	7.55	米国10年債	1.2244	4.56bp
シカゴ日経先物	27,825.00	285.00	独10年債	-0.4945	0.00bp
ロンドンFT	7,120.43	▲ 3.43	英10年債	0.5230	0.75bp
DAX	15,744.67	52.54	豪10年債	1.1550	0.00bp
ハンセン指数	26,204.69	▲ 221.86	USDJPY 1M Vol	5.55	▲0.09%
上海総合	3,466.55	▲ 10.67	USDJPY 3M Vol	5.70	▲0.02%
NY金	1,808.90	▲ 5.60	USDJPY 6M Vol	5.86	▲0.04%
WTI	69.09	0.94	USDJPY 1M 25RR	-0.35	Yen Call Over
CRB指数	215.149	1.63	EURJPY 3M Vol	5.98	▲0.01%
ドルインデックス	92.24	▲ 0.03	EURJPY 6M Vol	6.18	▲0.03%

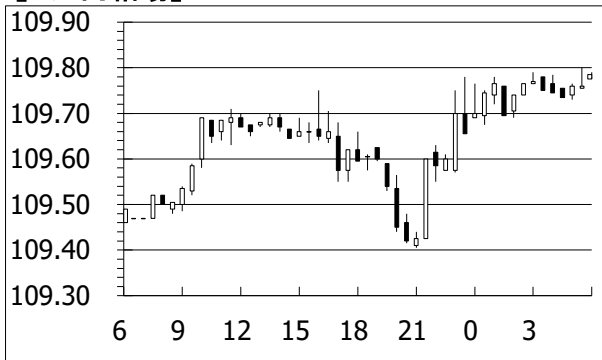
【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
8月5日	15:00	独 製造業受注(前月比)	6月 4.1%	2.0%
	20:00	英 BOE金融政策決定会合 政策金利	8月 0.10%	0.10%
	21:30	米 貿易収支	6月 -\$75.7b	-\$74.2b
	21:30	米 新規失業保険申請件数	31-Jul 385k	383k

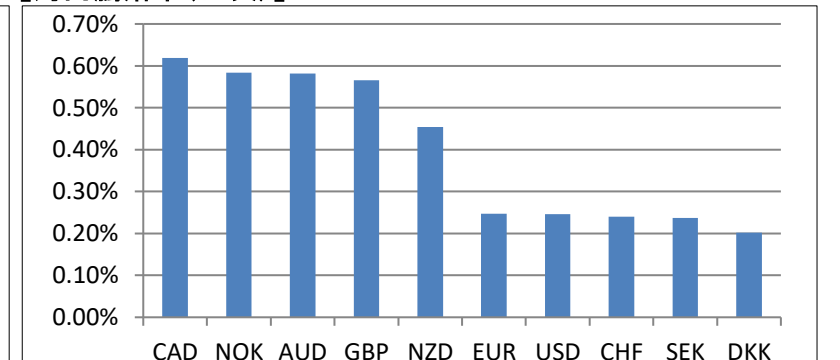
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
8月6日	15:00	独 鉱工業生産(季調済/前月比)	6月 0.5%	-0.3%
	21:30	米 非農業部門雇用者数変化	7月 858k	850k
	21:30	米 失業率	7月 5.7%	5.9%
	21:30	米 平均時給(前月比/前年比)	7月 0.3%/3.9%	0.3%/3.6%
	23:00	米 卸売売上高(前月比)	6月 -	0.8%
	23:00	米 卸売在庫(前月比)・確報	6月 0.8%	0.8%
8月7日	-	中 貿易収支	7月 \$51.9b	\$51.53b
	-	中 輸出/輸入(前年比)	7月 20.0%/34.0%	32.2%/36.7%
8月9日	10:30	中 CPI/PPI(前年比)	7月 0.8%/8.7%	1.1%/8.8%

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	109.00-110.50	1.1750-1.1900	129.00-130.50

【マーケット・インプレッション】

昨日の海外時間にはドル円は109円台後半で底堅く推移した。欧州時間には、米長期金利の低下を受けて一時109.40近辺まで押される場面も見られたが、米長期金利が持ち直したことでドル円も109円台後半を回復して推移した。この日発表された米失業保険申請件数が減少したことや、米株相場の好調もドル円の上昇を支えた。本日のドル円相場も底堅い推移を予想している。好調な米経済指標に加えて、Fed高官により利上げを後押しする発言が相次いでおり、これらがドル円の上昇をサポートすると考えている。但し、今晚発表の米雇用統計の結果には懸念が残る。先日発表された米ADP雇用統計の結果が良いものではなかったため、本日の雇用統計でも結果が思わしくない際には、ドル円は一時的に売られるリスクがあるだろう。

東京	東京時間のドル円は109.53レベルでオープン。前日海外時間からの米長期金利小幅上昇を背景としたドル買いの流れ、また5・10日における実需フローを巻き込みつつ仲値にかけて上昇する展開。もっとも週末米雇用統計を見据えて動きは鈍く、一時109.71まで上昇するもその後は方向感に乏しい推移となり、結局109.66レベルで海外時間へ渡った。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は、109.66レベルでオープン。昨日からのドル買いが一服。朝方に109.75まで上昇した後はじりじり値を下げ109.43レベルでNYに渡った。ポンドドルは、1.3888レベルでオープン。立ち上がり1.3873まで売られるも、正午の英中銀金融政策委員会(MPC)の結果を待つ中、効派期待もあってか程なく買い戻される。MPCは予想通り政策据え置きとなったが強弱入り混じるメッセージにポンドは上下し1.3946をつけ、結局1.3930レベルでNYに渡った。(ロンドン・トルフリー 00531 444 179 神田)
ニューヨーク	海外市場のドル円は昨日のクリダFRB副議長の発言を受けたドル買いに109.75まで戻したが、その後は反落し、109.43レベルでNYオープン。朝方は米金利上昇を受けたドル買いが先行する中、8時半に発表された米新規失業保険申請件数が前回から減少したことも好感され、109.63まで戻す。その後も米株式市場が堅調に推移し、米金利が更に上昇する動きに、109.78まで値を上げる。午後は明日に米雇用統計結果発表を控え、その後は調整中心の小動きが続いたが、一時109.80まで上昇し、109.79レベルでクロスした。一方、海外市場のユーロドルは方向感の無い推移が続き、1.1855レベルでNYオープン。朝方はドル買いが先行し1.1833まで反落。一旦1.1852まで戻す局面もあったものの、その後は米雇用統計を控えてかドル買いが継続したことから1.1831まで反落し、1.1833レベルでクロスした。(NY井上)

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当:尾身・鈴木 TEL:03-3242-7070 FAX:03-3211-5825 LDN 00531-444-179 NY 00531-113-682

■今週のドル/円 見通し

田中	竹内	筒井	矢野	加藤	牛島	山岸	尾身	上野	山口	甲斐		
ペア	ペア	ブル	ブル	ブル	ブル	ブル	ブル	ペア	ブル	ペア		
小野崎	玉井	原田	上遠野	小林	鈴木	大谷	大庭	逸見	木村		ブル	ペア
ブル	ブル	ブル	ブル	ペア	ブル	ブル	ブル	ペア	ブル		15	6